



三重県 鳥羽市 答志島



* 令和2年度「寝屋子の島留学」留学生募集

募集校

鳥羽市立答志小学校
鳥羽市立答志中学校

島親留学：2名程度

小学4年生～中学2年生

親子留学：2家族程度

小学1年生～中学3年生

孫留学：1名程度

小学1年生～中学3年生

☆島親留学：島親への委託料 月額6万円（実親の負担：月額4万円+市助成金：月額2万円）

☆親子留学：市助成金（保護者へ月額2万円）

☆孫留学：市助成金（保護者へ月額1万円）

※給食費・教材費・学用品費等に係る費用は、すべて実親の負担となります。



干物づくり



わかめ体験



浮島自然水族館



保・小・中合同運動会

申込先

お気軽に
お問合せ
下さい。

寝屋子の島留学実施委員会 <http://www.city.toba.mie.jp>

鳥羽市教育委員会学校教育課 〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町1番6号

TEL 0599-25-1265 FAX 0599-25-1263



* 地域を守る強い絆

寝屋子制度【ねやこせいど】

「寝屋子制度」とは

現在も答志地区に残されている独特の文化であり、鳥羽市の無形文化財に指定されています。

「寝屋子」「寝屋親」とは

中学校を卒業した男子数人が「寝屋子」となり、自分の家を離れ、世話をしてくれる地域の他の家に「寝屋親」を依頼します。夜になると「寝屋親」となった家に寝屋子が集まり寝泊りします。それは、結婚・独立するまでの間、続きます。

「寝屋子」「寝屋親」の不思議なしきたりで結ばれた親子関係は、一生涯、続きます。

「朋輩」とは

寝屋子として、一緒に過ごした仲間は「寝屋子朋輩（ほうばい）」と呼ばれ、その縁は一生続きます。それは「友達」「親友」などの関係とは違った、説明しきれない深い絆で結ばれた関係です。

朋輩の誰かに何かがあれば、いつでもどこでも必ず駆けつけるなど、この制度の存在が、島の絆を深める原点であり、答志地区を支える若者を育てています。

「寝屋子の島留学」の学びと効果

- ☆答志小学校・中学校における海に関する体験活動を通して、人と海との関わりや歴史、文化を学ぶことができます。
- ☆豊かな自然環境の答志島で過ごす子どもたちと、さまざまな地域から島を訪れる留学生が、ともに学び、相乗効果を図ります。
- ☆人と人との距離を身近に感じる島での生活は、都市部にはない価値観を学ぶことができます。

